

**Canon**



Canon Solutions

Canon フラットベッドスキャナ用ソフトウェア

# **ScanGear Toolbox 2.6**

スキャンギアツールボックス

## **ユーザーズガイド**



# 目次

ScanGear Toolboxの特長 .....	3
動作条件 .....	4
インストール / アンインストール (削除) .....	5
インストール .....	5
アンインストール (削除) .....	6
<hr/>	
ScanGear Toolboxの起動と終了 .....	8
ScanGear Toolboxの起動 .....	8
ScanGear Toolboxの終了 .....	8
<hr/>	
ScanGear Toolboxの機能 .....	9
ScanGear Toolboxツールバーの機能 .....	9
<hr/>	
スキャンのしかた .....	10
スキャンのしかた .....	10
スキャン設定ダイアログ .....	12
<hr/>	
ワンブッシュスキャン .....	13
ワンブッシュスキャン .....	13
ワンブッシュスキャンの設定 .....	15
<hr/>	
各機能の操作 .....	18
FAX .....	18
メール .....	19
コピー .....	21
保存 .....	23
スキャン (1~3) .....	24
<hr/>	
ドライバ、アプリケーションのリンク .....	25
リンクできるドライバとアプリケーション .....	25
リンクの方法 .....	26
<hr/>	
スキャナのスタートボタンを設定するには .....	27
索引 .....	29

## ScanGear Toolboxの特長

---

ScanGear Toolboxとは、キヤノン製スキャナを便利に、簡単に使うためのアプリケーションで、コピーやメールなどの機能を集めたものです。

ScanGear Toolboxで目的に合わせた設定をするだけで、ドライバの設定を行わなくてもスキャンできます。たとえば、コピーの機能では、スキャナで読み取った画像をすぐにプリンタに印刷することができます。また、同じ設定で何回もスキャンするのに便利なワンプッシュスキャンの機能もあります。

ScanGear Toolboxでは、コピー、ファクス、メール、保存の基本的な操作のほかに、フォトタッチソフトなどのアプリケーションを3つまでボタン(スキャン1～スキャン3)に登録することができます。

ScanGear Toolboxは、写真、文書の原稿のほか、フィルム原稿にも対応しています(スキャナ機種によります)。

スキャナ本体のスタートボタン、フィルム読み取りユニット(オプション)のフィルムスキャンボタンにより、起動させることができます(スキャナ機種によります)。

## 動作条件

---

ScanGear Toolboxは、次のオペレーティングシステムがインストールされたコンピュータで動作します。なお、使用するスキャナ機種によっては、利用できないオペレーティングシステムがあります。

Windows 95

Windows 98

Windows Millennium Edition (Windows Meと表記します)

Windows NT Workstation 4.0 (Windows NTと表記します)

Windows 2000 Professional (Windows 2000と表記します)

また、画像を読み込むための、十分な空き領域がハードディスクにあることが必要です。

USBインターフェースのスキャナでは使用できません。

# インストール/アンインストール (削除)

ここでは、スキャナに付属のキヤノスキャンセットアップCD-ROM を使ったインストール方法を説明します。  
ダウンロードサービスで入手されたScanGear Toolbox のインストール方法については、ダウンロードサービスの説明をご覧ください。

▶ ・ Windows NT、Windows 2000でのインストール、アンインストールは、必ずAdministrator でログオンして行ってください。

▶ ・ ScanGear Toolbox をインストールする前に、スキャナのドライバソフトとプリンタのドライバをインストールすることを推奨します。

## インストール

▶ ・ スキャナに付属の「スタートガイド」にしたがって、すでにScanGear Toolboxをインストールしてある場合は、以下の手順は必要ありません。

.....

1. スキャナに付属している「キヤノスキャンセットアップCD-ROM」をCD-ROMドライブに入れます。

.....

2. CD-ROMのメインメニューで、[ソフトウェアのインストール]をクリックします。

.....

3. [ソフトウェアのインストール]画面の[ScanGear Toolbox]のチェックボックスがチェックされていることを確認します。

- ・ チェックされていない場合は、クリックしてチェックします。

.....

4. [インストールを開始する]をクリックし、画面の指示にしたがって操作します。

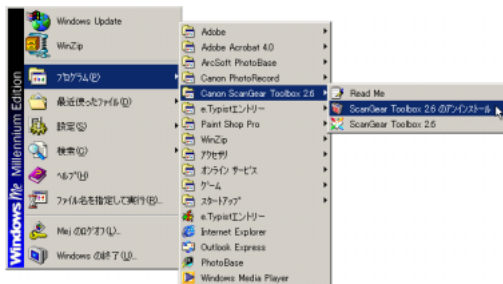
- ・ インストールが実行されます。インストールが完了すると、ScanGear ToolboxがWindowsの[スタート]メニューに追加されます。

## アンインストール（削除）

以下は Windows Me 画面で説明しています。

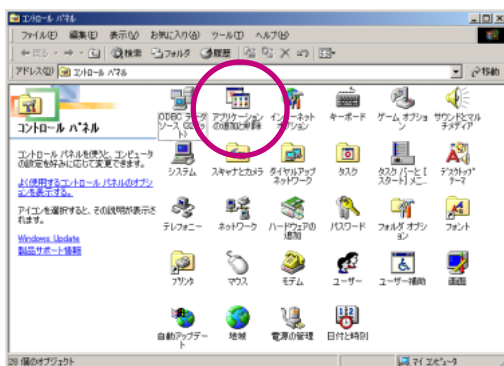
### スタートメニューからのアンインストール

1. Windows の [ スタート ] [ プログラム ] [ Canon ScanGear Toolbox 2.6 ] で [ ScanGear Toolbox 2.6 のアンインストール ] をクリックします。

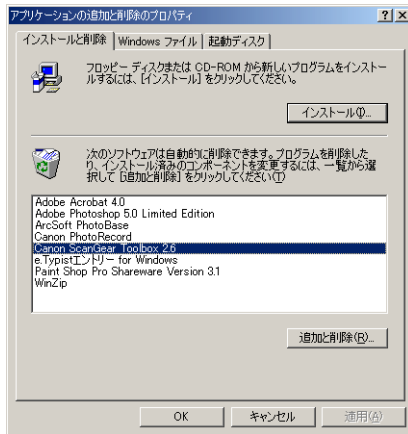


### アプリケーションの追加と削除のプロパティを使うアンインストール

1. [ スタート ] [ 設定 ] [ コントロールパネル ] をクリックし、コントロールパネルを開きます。
2. [ アプリケーションの追加と削除 ] を選択します。



3. [ Canon ScanGear Toolbox 2.6 ] を選択し、追加と削除ボタン (Windows Me / 98 / 95 / NT の場合) または変更 / 削除ボタン (Windows 2000 の場合) をクリックします。
- この後、表示されるメッセージにしたがって操作してください。

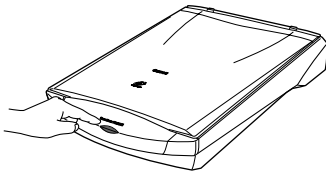


# ScanGear Toolboxの起動と終了

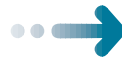
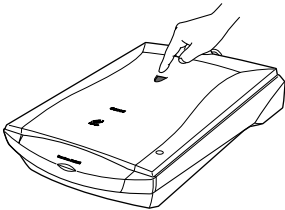
## ScanGear Toolboxの起動

### スキャナのスタートボタンからの起動

スキャナ前面のスタートボタン、または、フィルム読み取りユニット上部のフィルムスキャンボタンを押すと、ScanGear Toolboxが起動します。



原稿台モードで起動



フィルムモードで起動

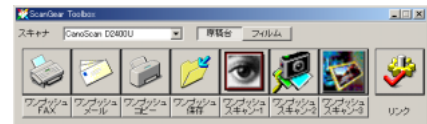
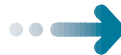
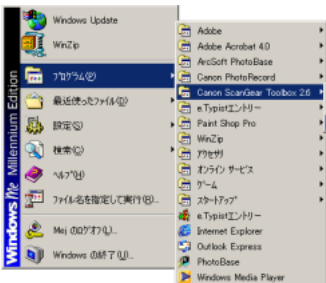
- ▶ スキャナ機種により、スキャナ前面のスタートボタン、フィルム読み取りユニット上部のフィルムスキャンボタンのないものがあります。
- ▶ スキャナ前面のスタートボタンを押すと、ScanGear Toolboxが原稿台モードで起動します。また、フィルム読み取りユニット上部のフィルムスキャンボタンを押すと、ScanGear Toolboxがフィルムモードで起動します。

### マニュアルでの起動

スキャナまたはフィルム読み取りユニットのボタンがない場合は、この方法で起動します。

Windowsの [ スタート ] [ プログラム ] [ Canon ScanGear Toolbox 2.6 ] で [ ScanGear Toolbox 2.6 ] をクリックします。

ScanGear Toolboxのツールバーが表示されます。



## ScanGear Toolboxの終了

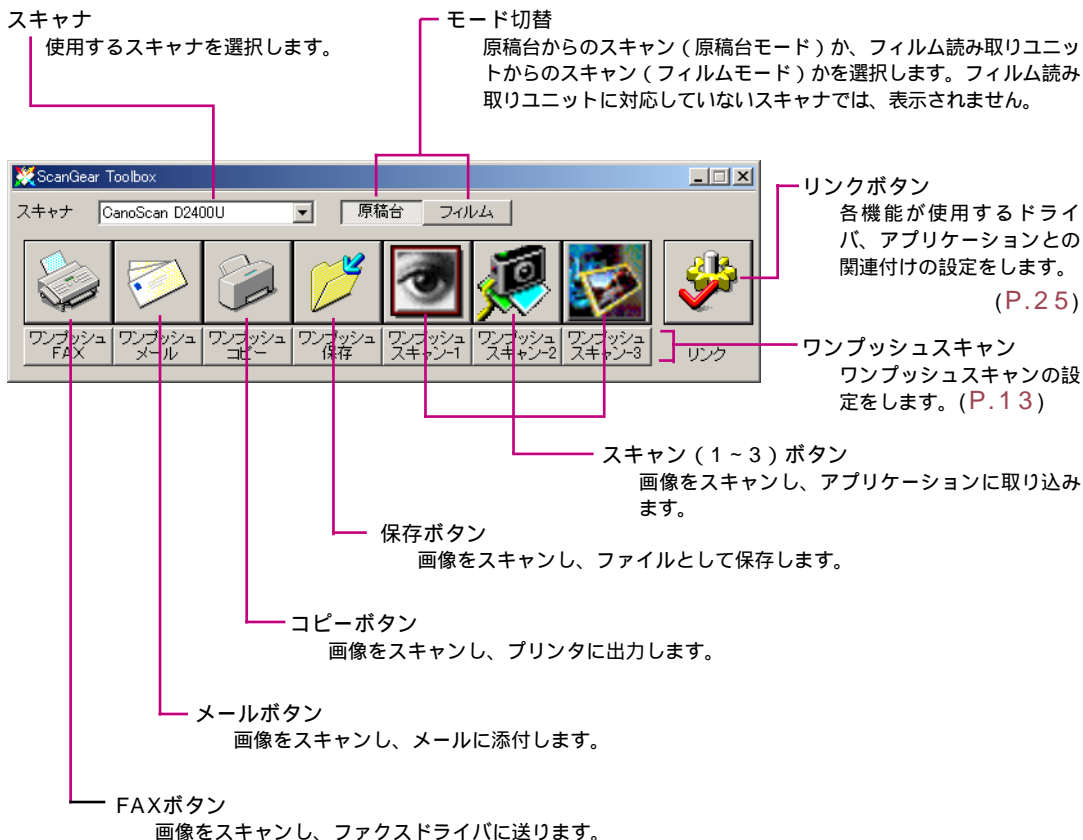
ScanGear Toolboxは、次の方法で終了させることができます。

- ・ ツールバー右上の (クローズボックス) をクリックする。



# ScanGear Toolboxの機能

## ScanGear Toolboxツールバーの機能



上記のようにボタンが表示され、各機能を使うには、次の条件が必要です。

- FAX : ファクスモデムが接続され、ファクスソフトがインストールされていること。
- メール : MAPI ( [参照](#) P.19 ) 対応のメールソフトがインストールされていること。
- コピー : プリンタが接続され、適切なドライバがインストールされていること。
- スキャン ( 1 ~ 3 ) : キヤノスキャンセットアップCD-ROMで、バンドルされているアプリケーションが登録されます。

▶ 各機能に引き渡せる画像は、カラー24ビット、グレースケール8ビット、白黒1ビットのみです。カラー36ビット/42ビット/48ビット、グレースケール12ビット/14ビット/16ビットには対応していません。

▶ フィルムモードでは、FAXとメールの機能は使えません。また、キヤノスキャンセットアップCD-ROMからインストールされたOCRソフトも使用できません。

# スキヤンのしかた

## スキヤンのしかた

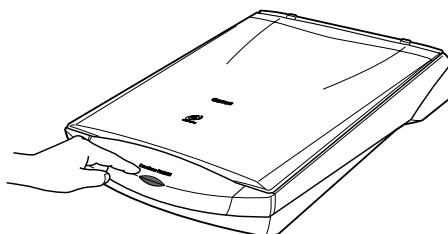
ScanGear Toolboxツールバー上の目的のボタンをクリックし、スキヤン条件を設定するだけで、ドライバソフトなどの起動なしに、すぐにスキヤンを実行できます。

### 実際に使ってみよう

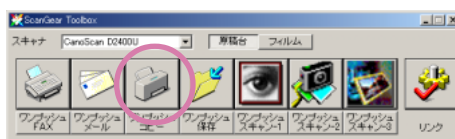
#### コピー（印刷）の例

スキヤンした画像をプリンタで印刷したいとき、ScanGear Toolboxの「コピー」の機能を利用します。

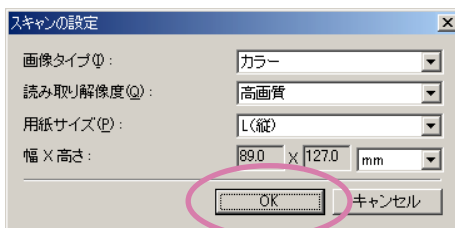
1. スキャナ前面のスタートボタンを押します。
  - ScanGear Toolbox が起動します。



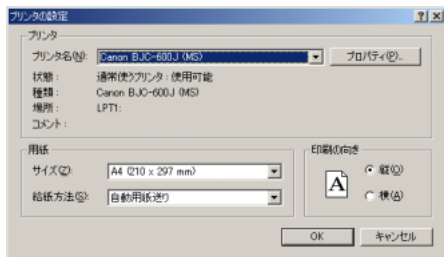
2. 「コピー」ボタンをクリックします。



3. 「スキヤンの設定」画面が表示されます。「画像タイプ」、「読み取り解像度」、「用紙サイズ」を設定し、[OK]ボタンをクリックします。

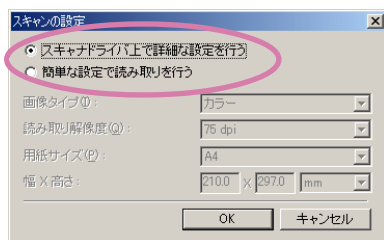


4. プリンタドライバの設定画面が表示されます。
- 用紙などを設定し、[ OK ] ボタンをクリックします。



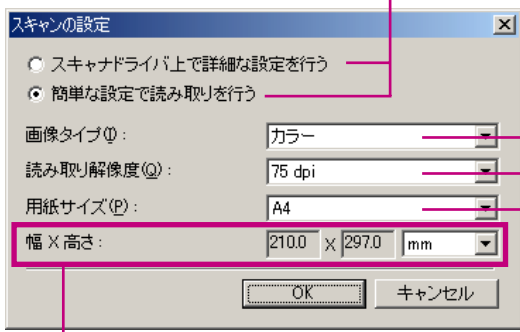
5. 画像がスキャンされ、プリンタに印刷されます。

- 「FAX」、「コピー」以外のボタンを選ぶと、手順3の画面で「スキャナドライバ上で詳細な設定を行う」と「簡単な設定で読み取りを行う」の選択項目が表示されます。「スキャナドライバ上で詳細な設定を行う」を選択すると、ドライバソフト (ScanGear CS-U) が起動します。ScanGear CS-Uで各種設定を行いスキャンの操作をします。



# スキャンの設定ダイアログ

## 原稿台モード



ドライバー起動の有無（メール、保存、スキャン（1～3）のみ）

「スキャナドライバ上で詳細な設定を行う」にチェックがあると、必要な設定のあと、ドライバソフトを起動します。「簡単な設定で読み取りを行う」にチェックがあると、必要な設定のあと、ドライバソフトを起動せず、即座にスキャンを実行します。

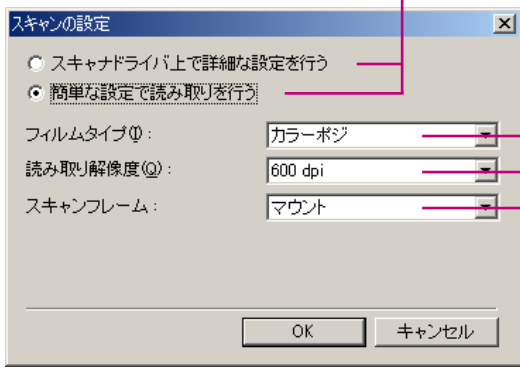
画像タイプ  
カラー、グレースケール、白黒から選択できます。

読み取り解像度  
75/100/150/180/200/300/360/400/600/720/1200 dpiから選択できます。

用紙サイズ  
原稿サイズを設定します。  
A4、A5縦、A5横、B5、レター、エグゼクティブ、ステートメント縦、ステートメント横、名刺、L(縦)、L(横)、LL(縦)、LL(横)、はがき縦、はがき横、カスタムから選択します。  
FAXでは、A4、B5、レターから選択します。

幅、高さ、単位  
用紙サイズが表示されます。用紙サイズでカスタムを選んだときは、数値を入力して、定形外のサイズを指定できます。

## フィルムモード



ドライバー起動の有無（保存、スキャン（1～3）のみ）

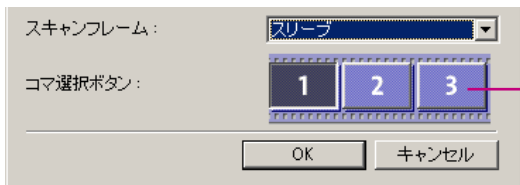
「スキャナドライバ上で詳細な設定を行う」にチェックがあると、必要な設定のあと、ドライバソフトを起動します。「簡単な設定で読み取りを行う」にチェックがあると、必要な設定のあと、ドライバソフトを起動せず、即座にスキャンを実行します。

フィルムタイプ  
カラーネガ、カラーポジ、モノクロネガ、モノクロポジから選択します。ScanGear Toolboxで扱えるフィルムは35ミリフィルム（スリーブ、マウント）だけです。

読み取り解像度  
150/300/600/720/1200/2400 dpiから選択できます。

スキャンフレーム（スキャナ機種により表示されません）  
スリーブかマウントかを選択します。

「スキャンフレーム」で「スリーブ」を選ばると「コマ選択ボタン」を設定できます。



コマ選択ボタン  
スキャンするコマを選択します。複数のコマを選択すると、スキャンとスキャン画像を処理する動作（FAX、コピーなど）が、選択されたコマ数、繰り返されます。複数のコマを連続してスキャンすると、コマとコマの間隙部分がスキャンされ、画面に縦ずじが出る場合があります。これは、コマとコマの間隙部分の幅が、コマの位置やフィルムの種類により微妙に違うため、スキャンする範囲がずれるために起こる現象です。このような場合には、スキャンしたいコマを1 コマ目の場所に合わせて1コマずつスキャンしてください。

ドライバソフトを表示せずに35mmフィルムをスキャンするときは、実際のコマの大きさより、少し小さくなります。

# ワンブッシュスキャン

## ワンブッシュスキャン

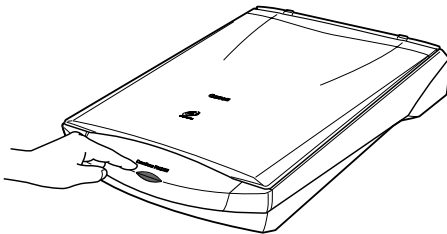
同じスキャン条件で何回かスキャンしたい場合、ボタンを1クリックするだけで続けてスキャンできる便利な「ワンブッシュスキャン」機能があります。

### ワンブッシュスキャンの設定

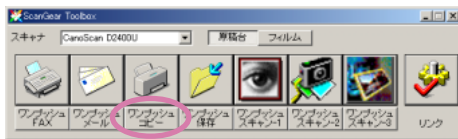
最初にワンブッシュスキャンの設定をします。この設定で複数の原稿を続けてスキャンすることができます。

コピー（印刷）の例

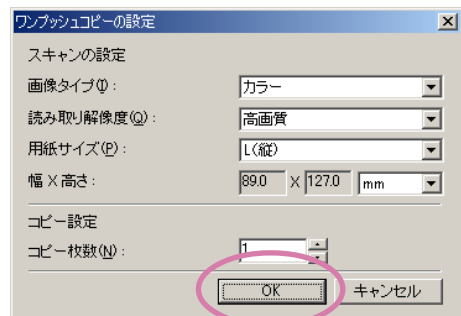
1. スキャナ前面のスタートボタンを押します。
  - ScanGear Toolbox が起動します。



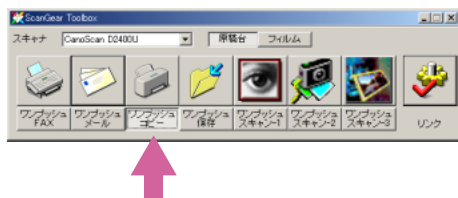
2. 「ワンブッシュコピー」ボタンをクリックします。



3. 確認メッセージに続いて、「ワンブッシュコピーの設定」画面が表示されます。「画像タイプ」、「読み取り解像度」、「用紙サイズ」、「コピー枚数」を設定し、[OK]ボタンをクリックします。



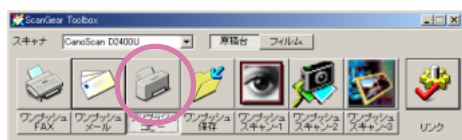
4. ツールバーの「ワンプッシュコピー」ボタンが押された状態になります。



## ワンプッシュスキャン

### コピーの例

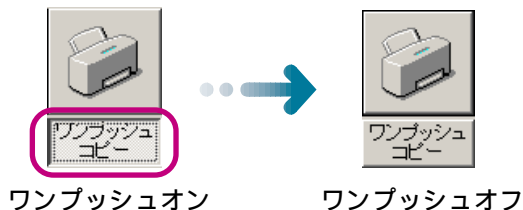
1. 「コピー」ボタンをクリックします。  
または、スキャナ前面のスタートボタンを押します。



2. 画像がスキャンされ、プリンタに印刷されます。

2 回目以降は、原稿を替えて、この手順を繰り返すだけで、次々と印刷ができます。

- ワンプッシュスキャンは「ワンプッシュ」ボタンが押された状態のときに有効です。
- ワンプッシュスキャンを解除するには、押された状態の「ワンプッシュ」ボタンをクリックして元に戻します。



# ワンプッシュスキャンの設定

## 原稿台モード

原稿台モードで、各機能のワンプッシュボタンが上がった状態でワンプッシュボタンをクリックすると、ここでの設定ダイアログが表示され、ワンプッシュスキャンの設定を行うことができます。設定を終了したら、[OK]をクリックしてください。設定内容が有効になり、ワンプッシュボタンが下がった状態になります。

### FAX、コピーの場合

**画像タイプ**  
カラー、グレースケール、白黒から選択できます。

**読み取り解像度**  
FAX: 標準(100dpi)、ファイン(200dpi)  
コピー: ドラフト、標準、高画質、超高画質

**用紙サイズ**  
原稿サイズを設定します。  
A4、A5縦、A5横、B5、レター、エグゼクティブ、ステートメント縦、ステートメント横、名刺、L(縦)、L(横)、LL(縦)、LL(横)、はがき縦、はがき横、カスタムから選択します。  
FAXは、A4、B5、レターから選択します。

**幅、高さ、単位**  
用紙サイズが表示されます。用紙サイズでカスタムを選んだときは、数値を入力して、定形外のサイズを指定できます。

**コピー枚数 (コピーのみ)**  
コピー枚数を指定します。

### メール、保存、スキャン (1 ~ 3) の場合

**画像タイプ**  
カラー、グレースケール、白黒から選択できます。

**読み取り解像度**  
75/100/150/180/200/300/360/400/600/720/1200dpiから選択できます。

**用紙サイズ**  
原稿サイズを設定します。  
A4、A5縦、A5横、B5、レター、エグゼクティブ、ステートメント縦、ステートメント横、名刺、L(縦)、L(横)、LL(縦)、LL(横)、はがき縦、はがき横、カスタムから選択します。

**幅、高さ、単位**  
用紙サイズが表示されます。用紙サイズでカスタムを選んだときは、数値を入力して、定形外のサイズを指定できます。

**保存先フォルダ**  
画像を保存するフォルダを指定します。[参照]をクリックして、フォルダを選択できます。

**ファイル名**  
画像を保存するファイル名を指定します。実際のファイル名は、ここでの名前に「開始番号」で指定する数字を付加したものと「ファイルの種類」で決まる拡張子になります。  
例: Save0001.jpg

**開始番号**  
ファイル名のあとの4ケタの数字です。  
「0001」から自動的に振られます。

**ファイル種類**  
保存する画像の形式を指定します。Windowsビットマップ (BMP)、JPEG (JPG)、Portable Network Graphics (PNG)、Tagged Image File Format (TIF) から選択します。

## フィルムモード

フィルムモードで、各機能のワンタッチボタンが上がった状態でワンタッチボタンをクリックすると、ここでの設定ダイアログが表示され、ワンタッチで有効な設定を行うことができます。設定を終了したら、[OK]をクリックしてください。設定内容が有効になり、ワンタッチボタンが下がった状態になります。

### コピーの場合

**フィルムタイプ**  
カラーネガ、カラーポジ、モノクロネガ、モノクロポジから選択します。Scan Gear Toolboxで扱えるフィルムは35ミリフィルム（スリーブ、マウント）だけです。

**読み取り解像度**  
ドラフト、標準、高画質、超高画質から選択します。

**スキャンフレーム（スキャナ機種により表示されません）**  
スリーブかマウントかを選択します。

**コマ選択ボタン**  
「スキャンフレーム」で「スリーブ」が選択されている则表示されます。スキャンするコマを選択します。複数のコマを選択すると、スキャンとスキャン画像を処理する動作（FAX、コピーなど）が、選択されたコマ数、繰り返されます。

**コピーレイアウト**  
複数のコマを選択したとき、用紙サイズ、印刷サイズを設定して、一枚の用紙に画像を配置できます。詳しくは [p.17](#) を参照してください。

### 保存、スキャン（1～3）の場合

**フィルムタイプ**  
カラーネガ、カラーポジ、モノクロネガ、モノクロポジから選択します。Scan Gear Toolboxで扱えるフィルムは35ミリフィルム（スリーブ、マウント）だけです。

**読み取り解像度**  
150/300/600/720/1200/2400dpiから選択します。

**スキャンフレーム（スキャナ機種により表示されません）**  
スリーブかマウントかを選択します。

**保存先フォルダ**  
画像を保存するフォルダを指定します。[参照]をクリックして、フォルダを選択することもできます。

**ファイル名**  
画像を保存するファイル名を指定します。実際のファイル名は、ここでの名前に「開始番号」で指定する数字を付加したものと「ファイルの種類」で決まる拡張子になります。  
例：Film0001.jpg

**ファイル種類**  
保存する画像の形式を指定します。Windows ビットマップ（BMP）、JPEG（JPG）、Portable Network Graphics（PNG）、Tagged Image File Format（TIF）から選択します。

**開始番号**  
ファイル名のあとの4ケタの数字です。「0001」から自動的に振られます。



## コピーレイアウト

ScanGear Toolboxのフィルムモードのコピー機能では、複数のコマを選択したとき、一枚の用紙に画像を配置して印刷します。  
コピーの設定ダイアログでコピーレイアウトの設定をしてください。

### 用紙サイズ

印刷に使用する用紙の大きさを次から選択します。  
A4、A5、B5、レター、ステートメント

### 印刷サイズ

印刷面の大きさを次から選択します。  
L、LL、はがき、8切り、用紙に合わせる

このときの実際の印刷面の大きさは次のとおりです。

印刷サイズ	幅 × 高さ (mm)
L	89 × 127
LL	127 × 178
はがき	100 × 150
8切り	155 × 206

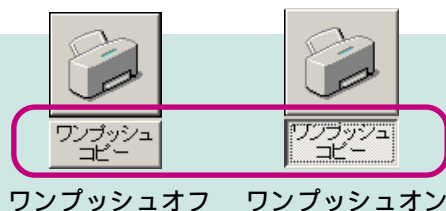
### レイアウトの状態

1枚の用紙に画像を何枚並べて印刷するかは、印刷サイズ、用紙サイズにより、次のようになります。

用紙サイズ	印刷サイズ			
	L	LL	はがき	8切り
A4	4枚	2枚	2枚	1枚
A5	2枚	1枚	1枚	
B5	2枚	1枚	1枚	1枚
レター	4枚	2枚	2枚	1枚
ステートメント	2枚	1枚	1枚	

## 各機能の操作

ツールバーの各機能の操作を、「ワン  
プッシュスキャン」オフのときとオン  
のときとで説明します。




### FAX

スキャナで読み取った画像をファクスで送信します。


- ▶ この機能を使用するには、市販のファクスドライバとファクスモデムが必要です。インストール直後の状態では、ファクスドライバとして、「通常使うプリンタ」のプリンタドライバが登録されていますので、ScanGear Toolbox ツールバーのリンクボタンで、ファクスドライバを登録してください。(P.25)

- ▶ この機能では、フィルム原稿は扱えません。

#### ワンプッシュ：オフのとき

1.  (FAX アイコン) をクリックします。
2. スキャン設定ダイアログが表示されます。 [参照](#) P.12
  - 設定内容を確認して、必要なら変更を行って、[OK] をクリックします。
3. ファクスドライバのダイアログが表示されます。設定を確認して、[OK] をクリックします。
4. スキャンが始まり、ファクスドライバに画像データを引き渡し、FAX が開始されます。

## ワンプッシュ：オンのとき

1.  (FAX アイコン) をクリックします。

2. スキャンが始まり、FAX ドライバに画像データを引き渡し、FAX が開始されます。

- ・ ファクスドライバによっては、相手先の電話番号の指定や、送付状の指定が必要になります。


## メール

スキャナで読み取った画像を添付ファイルとする空白のメールメッセージを作成し、それをメール送信します。

▶ ・ この機能を使用するには、MAPI対応の市販のメールアプリケーションが必要です。インストール直後の状態では、[MAPIメール]ですので、利用しているメールアプリケーションをMAPIに設定するか、ScanGear Toolbox ツールバーのリンクボタンで、メールアプリケーションを登録してください。(P.25)

▶ ・ この機能では、フィルム原稿は扱えません。

## ワンプッシュ：オフのとき

1.  (メールアイコン) をクリックします。

2. スキャン設定ダイアログが表示されます。 [参照](#) P.12

- ・ 設定内容を確認して、必要なら変更を行って、[OK] をクリックします。


3. ファイルの保存画面が表示されます。

- ・ ファイル名、保存先などを指定して、[OK] をクリックします。

- .....
4. 2. で[簡単な設定で読み取りを行う]が選択された場合:  
スキャンが始まり、メールアプリケーションに画像データを引き渡し、メール送信が開始されます。
- メールアプリケーションによっては、相手先のアドレスの指定などが必要になります。

2. で[スキャナドライバ上で詳細な設定を行う]が選択された場合:  
ドライバソフトが表示されます。
- ドライバソフトで、必要に応じてプレビューや画像の調整を行ってください。スキャンを実行すると、スキャンが始まり、メールアプリケーションに画像データを引き渡し、メール送信が開始されます。

## ワンタッチ：オンのとき


- .....
1.  (メールアイコン) をクリックします。

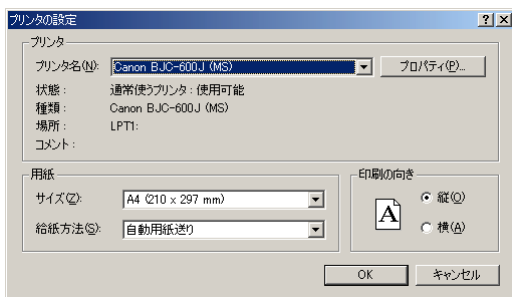
- .....
2. スキャンが始まり、メールアプリケーションに画像データを引き渡し、メール送信が開始されます。
- メールアプリケーションによっては、相手先のアドレスの指定などが必要になります。
- .....

# コピー

スキャナで読み取った画像をプリンタに出力して、コピーします。

## ワンタッチ：オフのとき（原稿台モード）


1.  (コピーアイコン) をクリックします。
2. スキャン設定ダイアログが表示されます。 [参照](#) P.12
  - ・ 設定内容を確認して、必要なら変更を行って、[ OK ] をクリックします。
3. プリンタドライバのダイアログが表示されます。設定を確認して、[ OK ] をクリックします。

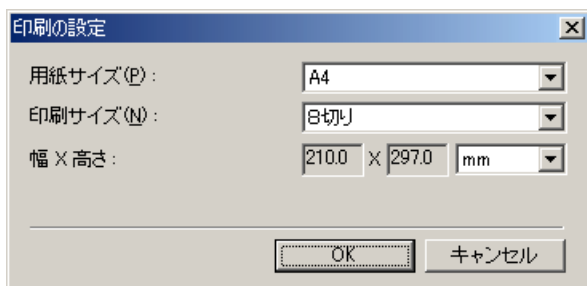


- ・ プリンタドライバのダイアログは、使用するプリンタによって異なります。

4. スキャンが始まり、プリンタドライバに画像データを引き渡し、印刷が開始されます。


## ワンタッチ：オフのとき（フィルムモード）

1. （コピーアイコン）をクリックします。
2. スキャン設定ダイアログが表示されます。 [参照 P.12](#)
  - ・ 設定内容を確認して、必要なら変更を行って、[OK]をクリックします。
3. 印刷設定画面が表示されます。
  - ・ 設定内容を確認して、必要なら変更を行って、[OK]をクリックします。



4. プリンタドライバのダイアログが表示されます。 [参照 P.11](#)
  - ・ 設定を確認して、[OK]をクリックします。
5. スキャンが始まり、プリンタドライバに画像データを引き渡し、印刷が開始されます。


## ワンタッチ：オンのとき（原稿台モード、フィルムモード共通）

1. （コピーアイコン）をクリックします。
2. スキャンが始まり、画像データが指定されたプリンタから出力されます。
  - ・ このとき、印刷の前に、プリンタドライバのダイアログが表示されます。設定を確認して、[OK]をクリックします。


## 保存

スキャナで読み取った画像をファイルとして保存します。

### ワンプッシュ：オフのとき

1.  (保存アイコン) をクリックします。
2. スキャン設定ダイアログが表示されます。 **参照 P.12**
  - 設定内容を確認して、必要なら変更を行って、[ OK ] をクリックします。
3. ファイルの保存画面が表示されます。
  - ファイル名、保存先などを指定して、[ 保存 ] をクリックします。
4. 2. で **[簡単な設定で読み取りを行う]** が選択された場合:  
スキャンが始まり、画像データをファイルとして保存します。  
  
2. で **[スキャナドライバ上で詳細な設定を行う]** が選択された場合:  
ドライバソフトが表示されます。
  - ドライバソフトで、必要に応じてプレビューや画像の調整を行ってください。  
スキャンを実行すると、スキャンが始まり、画像データをファイルとして保存します。
5. 保存先のフォルダが開きます。

### ワンプッシュ：オンのとき

1.  (保存アイコン) をクリックします。
2. スキャンが始まり、画像データがあらかじめ設定された条件 (保存先フォルダ、ファイル名、ファイル形式など) で保存されます。
  - 保存先ファイルの設定は、ワンプッシュスキャンの設定画面で行います。  
**P.15** を参照してください。

## スキャン（1～3）

スキャナで読み取った画像を、登録してあるアプリケーションソフトに引き渡します。

### ワンプッシュ：オフのとき

1. スキャン（1～3）のどれかのボタンをクリックします。

2. スキャン設定ダイアログが表示されます。 [参照 P.12](#)

- 設定内容を確認して、必要なら変更を行って、[OK] をクリックします。

3. ファイルの保存画面が表示されます。

- ファイル名、保存先などを指定して、[保存] をクリックします。

4. 2. で **[簡単な設定で読み取りを行う]** が選択された場合：  
スキャンが始まり、画像データをファイルとして保存し、指定のアプリケーションを起動し、そのアプリケーションに画像を送ります。

2. で **[スキャナドライバ上で詳細な設定を行う]** が選択された場合：  
ドライバソフトが表示されます。

- ドライバソフトで、必要に応じてプレビューや画像の調整を行ってください。スキャンを実行すると、スキャンが始まり、画像データをファイルとして保存し、指定のアプリケーションを起動し、そのアプリケーションに画像を送ります。

5. 保存先のフォルダが開きます。

### ワンプッシュ：オンのとき

1. スキャン（1～3）のどれかのボタンをクリックします。

2. スキャンが始まり、アイコンに登録されているアプリケーションが起動し、そのアプリケーションにスキャンされた画像が引き渡されます。



# ドライバ、アプリケーションのリンク

## リンクできるドライバとアプリケーション

ファクス送信、コピー、メール送信の各機能を使用するには、ドライバやアプリケーションがリンクされていないはいけません。また、スキャン1～スキャン3のそれぞれに、画像アプリケーションソフトをリンクすることができます。

リンクする方法は、P.26を参照してください。

### FAX送信（原稿台モードのみ）

FAX送信では、Microsoft Outlook 98、Microsoft Outlook 2000、その他の市販のファクスソフトをリンクできます。

### メール送信（原稿台モードのみ）

ScanGear Toolbox にリンクするメールアプリケーションは、MAPI 対応でなければなりません。Microsoft Outlook、Microsoft Exchange、その他の市販のメールソフトをリンクできます。

- ・ MAPI とは Messaging Application Programming Interface の略で、電子メールアプリケーションの業界標準です。

### コピー

コピーではプリンタドライバをリンクできます。[スタート]-[設定]-[プリンタ]で参照できるものことです。

使用しているコンピュータに2台以上のプリンタが接続されているときなどは、切り替えて使用することができます。ローカルプリンタ、ネットワークプリンタのいずれも使用できます。

### スキャン1～3

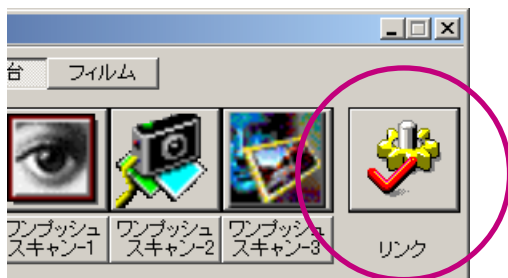
アプリケーションソフトを3種類までリンクできます。これにより、画像のスキャン、アプリケーションソフトの起動、そのアプリケーションへの取り込み画像の引き渡しを、一度のクリック操作で行うことができるようになります。

- ・ キヤノスキャンセットアップCD-ROMですべてのアプリケーションソフトをインストールした場合、スキャン1～3には、CD-ROM中のアプリケーションソフトが登録されます。

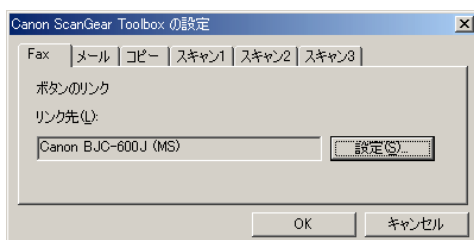
## リンクの方法

各機能にドライバやアプリケーションをリンクするには、ScanGear Toolboxツールバーのリンクボタンでリンク設定画面を表示させて行います。

1. リンクボタンをクリックします。



2. リンク設定ウィンドウが表示されます。



3. 設定する機能を、タブをクリックして選択します。

4. [設定]ボタンをクリックして、リンクするドライバやアプリケーションを指定します。

5. [OK] をクリックします。

▶ ・ 保存には、リンク設定はありません。

▶ ・ スキャン ( 1 ~ 3 ) では、「リンクの削除」も選択できます。リンクが削除されると、ScanGear Toolboxツールバーにアイコンが表示されなくなります。

# スキャナのスタートボタンを設定するには

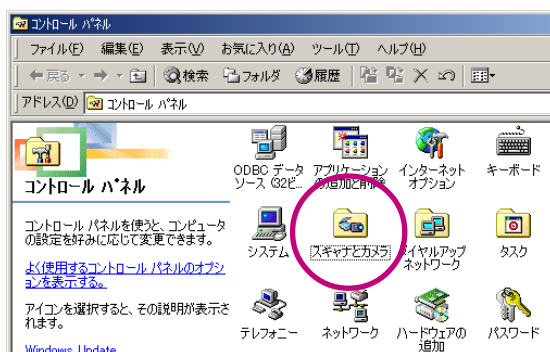
- ▶ ここでの説明は、スタートボタン付きのスキャナを、Windows 98、Windows MeおよびWindows 2000で使用している場合にだけ有効です。

Windowsにドライバソフトをインストールすると、[コントロールパネル]に[スキャナとカメラ]のアイコンが表示されます（Windows 2000ではいつも表示されています）。

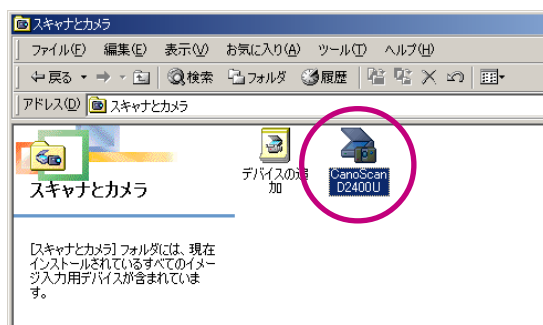
このアイコンで、スタートボタンで即座に起動するアプリケーションを設定します。キャノンスキャンセットアップCD-ROMからScanGear Toolboxをインストールした場合、これらがスキャナのボタンに対応して起動するアプリケーションとして設定されています。

次の操作で、ScanGear Toolbox 以外のアプリケーションも指定することができます。

1. [スタート]-[設定]-[コントロールパネル]-[スキャナとカメラ]を開きます。

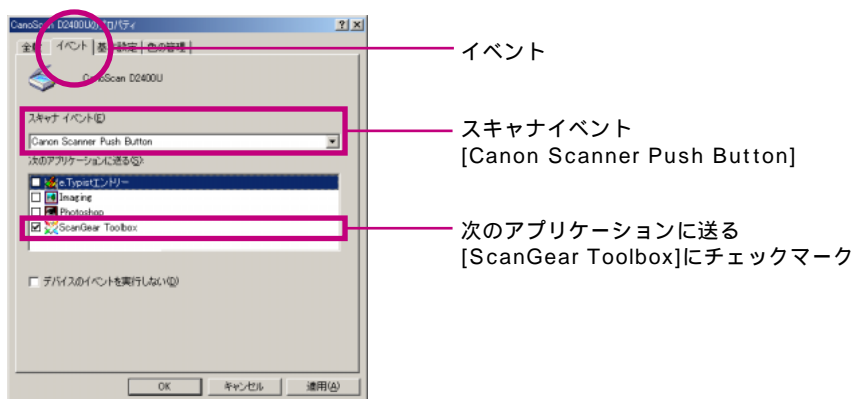


2. [デバイス]タブの一覧から使用するキャノンスキャナを選び、[プロパティ]をクリックします。

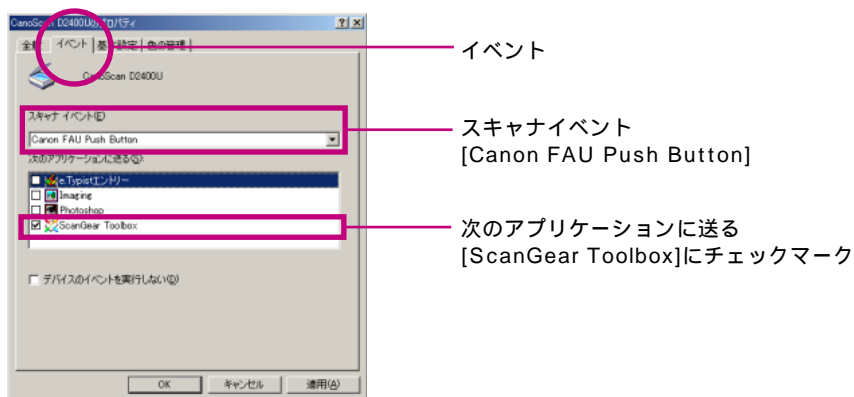


### 3. [ イベント ] タブを開きます。

### 4. [ スキャナイベント ] で [ Canon Scanner Push Button ] ( スキャナ前面のスタートボタン ) を選び、[ 次のアプリケーションに送る ] で、ScanGear Toolbox だけにチェックが付いていることを確認します。



また、[ スキャナイベント ] で [ Canon FAU Push Button ] ( フィルム読み取りユニット上部のフィルムスキャンボタン ) を選び、[ 次のアプリケーションに送る ] で、ScanGear Toolbox だけにチェックが付いていることを確認します。



ScanGear Toolbox 以外のアプリケーションを設定する場合は、Push Buttonの種類を選び、アプリケーションを選んで、「適用」または「OK」をクリックします。

### 5. プロパティのダイアログで [ OK ] をクリックし、コントロールパネルを閉じます。

# 索引

## アルファベット

FAX .....	18
MAPI.....	19, 25

## ア行

アンインストール(削除) .....	6
[ イベント ] タブ .....	28
インストール .....	5

## カ行

開始番号 .....	15, 16
画像タイプ .....	12, 15
簡単な設定で読み取りを行う .....	11
起動 .....	8
原稿台モード .....	9
コピー .....	21
コピー枚数 .....	15
コピーレイアウト .....	17
コマ選択ボタン .....	12, 16

## サ行

終了 .....	8
スキャナとカメラ .....	27
スキャナドライバ上で詳細な設定を行う .....	11
スキャン(1 ~ 3).....	24
スキャン設定ダイアログ .....	12
スキャンの設定ダイアログ .....	12
スキャンフレーム .....	12, 16
スタートボタン .....	8

## タ行

ツールバー .....	9
動作条件 .....	4
ドライバ起動の有無 .....	12

## ハ行

幅、高さ、単位 .....	12, 15
ファイル種類 .....	15, 16
ファイル名 .....	15, 16
フィルムスキャンボタン.....	8
フィルムタイプ .....	12, 16
フィルムモード .....	9
保存先フォルダ .....	15
保存 .....	23

## マ行

メール .....	19
モード切替 .....	9

## ヤ行

用紙サイズ .....	12, 15
読み取り解像度 .....	12, 15, 16

## ラ行

リンクできるドライバとアプリケーション .....	25
リンクの削除 .....	26
リンクの方法 .....	26
リンクボタン .....	9

## ワ行

ワンタッチスキャン .....	13
ワンタッチスキャンの設定 .....	15